

危険物取扱者 [乙種・性消(第3類危険物)・正誤(5)]

<一問一答>

正しい文章には○を、誤っている文章には×を、それぞれ記号で答えよ。

- (1) 第3類の危険物はすべて可燃性である。【 】
- (2) 炭化カルシウムは金属製ドラムに入れて貯蔵してもよい。【 】
- (3) 水素化ナトリウムの火災の消火には、泡消火剤が適切である。【 】
- (4) カリウムは常温で水と接触すると発火する。【 】
- (5) ナトリウムは柔らかい金属で、ナイフで切ることができる。【 】
- (6) アルキルアルミニウムはベンゼンと接触すると発火する。【 】
- (7) アルキルリチウムはエチルアミンと反応する。【 】
- (8) 黄リンはベンゼンに溶ける。【 】
- (9) 黄リンは強アルカリ溶液と反応し、リン化水素を発生する。【 】
- (10) リチウムの水との反応は、ナトリウムよりも激しい。【 】
- (11) カルシウムは水と反応し、水素を発生する。【 】
- (12) バリウムの炎色反応は黄緑色である。【 】
- (13) ジエチル亜鉛は容易に酸化する。【 】
- (14) リン化カルシウムは乾燥した空気中でも自然発火する。【 】
- (15) トリクロロシランは水と反応して塩化水素を発生する。【 】

危険物取扱者 [乙種・性消(第3類危険物)・正誤(5)]

<一問一答>

正しい文章には○を、誤っている文章には×を、それぞれ記号で答えよ。

- (1) 第3類の危険物はすべて可燃性である。 【×】
可燃性のものと不燃性のものがある。
- (2) 炭化カルシウムは金属製ドラムに入れて貯蔵してもよい。 【○】
金属製ドラムに収納することができる。
- (3) 水素化ナトリウムの火災の消火には、泡消火剤が適切である。 【×】
禁水性。水系は不適切。
- (4) カリウムは常温で水と接触すると発火する。 【○】
水と反応して水素と熱を生じ、やがて発火する。
- (5) ナトリウムは柔らかい金属で、ナイフで切ることができる。 【○】
柔らかい金属。ナイフで切ることができる。
- (6) アルキルアルミニウムはベンゼンと接触すると発火する。 【×】
ベンゼンと混合すると反応性が低下する。
- (7) アルキルリチウムはエチルアミンと反応する。 【○】
アミン類と激しく反応する。
- (8) 黄リンはベンゼンに溶ける。 【○】
ベンゼンに溶ける。
- (9) 黄リンは強アルカリ溶液と反応し、リン化水素を発生する。 【○】
強アルカリ溶液と反応してリン化水素を発生する。
- (10) リチウムの水との反応は、ナトリウムよりも激しい。 【×】
ナトリウムよりも弱い。
- (11) カルシウムは水と反応し、水素を発生する。 【○】
水と反応し、水素を発生する。
- (12) バリウムの炎色反応は黄緑色である。 【○】
炎色反応。バリウムは黄緑色。
- (13) ジエチル亜鉛は容易に酸化する。 【○】
容易に酸化する。
- (14) リン化カルシウムは乾燥した空気中でも自然発火する。 【×】
湿った空気中で自然発火する。乾いた空気中では安定。
- (15) トリクロロシランは水と反応して塩化水素を発生する。 【○】
水と反応して塩化水素を発生する。